平成24年度当初予算　予算要求シート

整理番号	38　－　001	マスタープラン 3つの挑戦	－	マスタープラン 施策番号	－ － － －	局・課名	教育委員会事務局・総務課
区分	新規・拡充・重点						

（単位　千円）

事　業　名	新しい学校管理システム（小学校）
関連事業	教育委員会事務局　小学校教育環境整備支援事業

	平成22年度決算額	平成23年度予算額	平成24年度要求額
事　業　費		0	311,826
事業期間	H24～　H	全体事業費	

事業目的

一部の小学校の人的施設管理業務を学校運営に支障が出ないように配慮しつつ、アウトソーシングする。
また、平成25年度以後における業務委託校の拡大を見すえ、校務支援職員配置校の業務の一部をアウトソーシングする。

今年度要求のポイント

市職員配置の直営方式から委託方式へ転換。

事業内容

市職員不配置校において、
①施設管理業務のアウトソーシング
②樹木等管理業務のアウトソーシング（高木の剪定、広範囲の除草・農薬散布）
③需要費（消耗品、備品修繕費、施設修繕費）、備品購入費の配当
④スクールサポーターの活用
を実施する。

市職員配置校において、
①除草業務のアウトソーシング（広範囲）

主な要求内容

（単位：千円）

項目	23年度予算	24年度要求額	内容・積算等
需用費			
		7,000	消耗品費200千円×35校
		28,000	修繕料800千円×35校
修繕料			
保険料		84	300円×8人×35校
委託料			
施設管理業務等		252,242	
備品購入費		7,000	200千円×35校
報償費			
謝礼金		17,500	500千円×35校
合計	0	311,826	

スケジュール（経過及び今後展開）

【経過（～23年度）】
用務担当・校務支援職員配置校　94校
委託校　0校

【24年度】
用務担当・校務支援職員配置校　59校
委託校　35校

【今後（25年度～）】
校務支援職員配置校　24校
委託校　70校

その他　特記事項

平成26年度末までに全小学校委託化予定。